

令和3年度 第1回学校運営協議会 記録

1 開催方法

新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、7月2日（金）に資料を郵送で委員に送付し、郵送により委員から回答を聴取するかたちで実施。

2 回答者

学校協議会委員（6名中6名より回答を頂いた。）

会長 辻 量子
副会長 岩野 豊治
委員 大堀 彰子
委員 坂部 弘重
委員 金築 千晶
委員 中島 由香

3 議事一覧

- 【1号議案】令和3年度学校運営協議会（定時制部会）運営協議委員・事務局名簿について
- 【2号議案】令和3年度学校運営協議会（定時制部会）会長と副会長の選任について
- 【3号議案】令和3年度 大阪府立三国丘高等学校 学校運営協議会の実施要項について
- 【4号議案】令和2年度 大阪府立三国丘高等学校 学校評価について
- 【5号議案】令和3年度 大阪府立三国丘高等学校 学校経営計画について
- 【6号議案】令和4年度使用 教科用図書を選定について
- 【7号議案】「本校の現状と課題を踏まえた今後のあり方」についての提言
- 【8号議案】令和3年度 第2回学校運営協議会（定時制部会）の日程について

4 議決事項

上記の【1号議案】～【6号議案】については、全委員の賛成により承認された。

5 意見聴取内容 【7号議案】「本校の現状と課題を踏まえた今後のあり方について」

【教育活動全般について】

- ・コロナ禍対策で大変なご尽力かとお察し申し上げます。常に個々の生徒にとっての学力、社会性に関する力をつけるべくご尽力なさっておられると感服しております。
- ・不登校や引きこもりが増加している現状、学校法人の通信制高校も増えていますが、公立の定時制高校と比較しますと、費用の負担も大きく、定時制高校の役割は重要と考えます。また、通学することにより、友人間の関わり方や先生方の指導のもと卒業して進学、就職と今後の人生にとっても有意義な学生生活を過ごすこともできると考えます。

【令和3年度年間行事予定について】

- ・昨年度は文化祭がなくなった代わりに芸術鑑賞をされましたが、今年度もされるとのこと、大変良いことだと思います。芸術に触れる機会は、生徒たちにはさほど多いとは思われませんので、今後も是非続けていっていただきたい取り組みです。

【特別指導について】

- ・2年次、3年次の生徒は多くの生徒が指導を受け、その結果単位修得、進級・卒業につながっている生徒が多くなっています。意識の向上が見られ、良かったと思います。

【生徒指導について】

- ・6月までで喫煙が1件と暴言が1件、しかもイエローカード発行まで至らない違反ということで、学校が非常に落ち着いた状態にあることが分かります。先生方のご指導の成果だと思われませんが、どうかこの状態をキープしてください。

【教育相談体制について】

- ・現段階では、堺市ユースサポートセンター（子供若者相談センター・堺地域若者サポートステーション）が直接関わるようなケースはあまりないかもしれませんが、もしお時間があればまずは先生方向けに当センターの役割や機能等をご説明させていただく機会が設けられたらとも考えております。
- ・5名の方が不登校から退学されたとのことで、すべての方にそれぞれの背景がおありなので、どういったことが可能かはなんとも申し上げにくいですが、ご本人だけでなく保護者の方のご相談もお受けしていますので、何かございましたら先生方からもしよろしければ相談のお電話をいただけたらと思います。

【進路指導について】

- ・卒業後、進学や就職が決定されて、若年無業者が0%であることが素晴らしいなと思いました。
- ・進学先が多彩になったかと思います。個々の特性に応じた教育が奏功したのではと推察します。

【入学者数の推移と学校広報活動について】

- ・入学者数の減少、きめ細やかなご指導をなさっているのに、とても残念に思います。発達に特性がある生徒への指導も細やかに応じていることを、中学校や児童精神医や小児科医にアピールなさることも有効かと思います（堺市医師会には伝えることができます）。
- ・在籍者数で1年が今年度20人と前年度と比べかなりの減少となっているのは他の学校も同じような状況なのでしょうか？10代だけじゃなく、もっと大人世代が学びなおせるような場になればと思います。
- ・志願者数の推移を確認しましたが、定時制高校の良い点が世間に浸透していないのではないかと思います。一昔前の定時制高校の役割と現在の役割は違ってきていますので、今後も府内の中学校などの進学担当教師と連携を取りながら、定時制高校の広報に努めていただけたら、志願者数も増加すると思います。私も、定時制の良い点などの広報に努めたいと思います。